

2014夏休み企画展「文化財に親しもう！」ワークシート

学校名() 年 組

きのくにの祈り

番 氏名

教科書などでは

遣唐使とともに唐へに渡って仏教を学んだ空海と最澄が、帰国後にそれぞれ真言宗と天台宗を開きました。空海は高野山に金剛峯寺を、最澄は比叡山に延暦寺を建て、静かな山奥で修行を積み、国家の平安を祈りました。
この仏教を密教といいます。この世の病気や災いを取り除く祈祷(きとう)や儀式を取り入れて、天皇や貴族に信仰されるようになりました。

和歌山県では...

真言宗の開祖空海(弘法大師、774～835)は、804(延暦23)年、遣唐使船で最澄らとともに唐に渡り、恵果(けいか)から真言密教を伝授されます。
帰朝後、816(弘仁7)年、高野山に修行のための道場を建てました。空海はこの地で入定しますが、山上に伽藍(がらん)が完成したのは、その後のことでした。
恵果:「えか」ともいう。中国唐代の密教僧

右の絵で、弘法大師の下に座っているのは誰と誰でしょう？
また、上と下の部分には何を描いているのか調べてみよう！

誰と誰

人物の上と下の部分には何を描いているのでしょうか？



紀州の霊場...

都からほど近くにありながら、深い自然に閉ざされた紀伊国には、多くの信仰の場が生まれました。
その中で寺社の成立や由緒を語る縁起絵巻や、神仏のあり方を目に見える形で表した曼荼羅図(まんだらず)など、多くの美術作品が生み出されました。

日高平野のほぼ中央の小高い土地にある道成寺は、「道成寺縁起」という絵巻が有名ですが、どんな物語が書かれているか、調べてみよう！

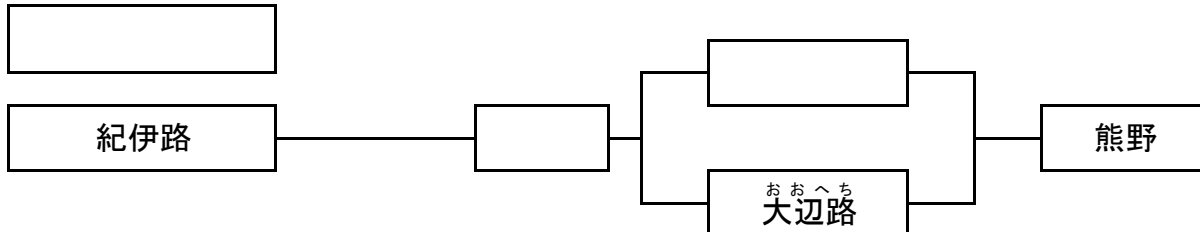


日高川草紙より

熊野古道

11世紀の末、上皇(法皇)を始めとする皇族や貴族の度重なる熊野御幸(くまのごこう)が始まりました。上皇たちの参詣は、白河・鳥羽・後白河・後鳥羽の4代の間に90数回に及びました。
また、「蟻の熊野詣」といわれたように、一般庶民も続々と参詣の旅に出ました。女性や身体障害者など、他の寺社が忌避した人々の参詣に大きく門戸を開いていたことも、熊野信仰の大きな特色です。

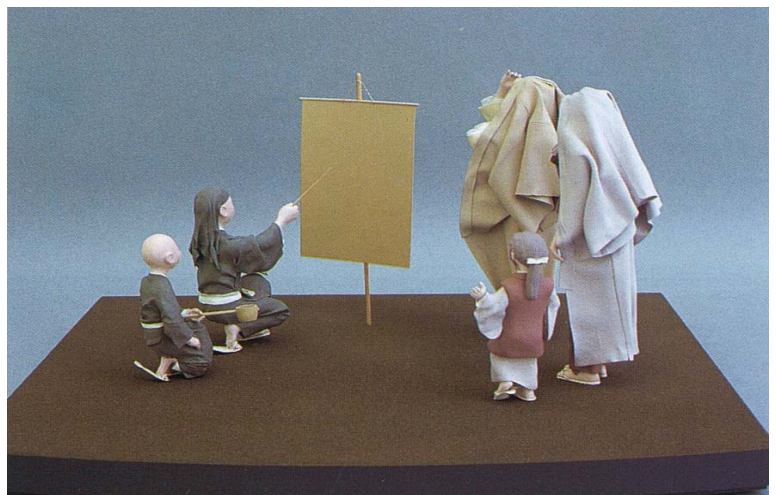
熊野詣のルートを探ってみよう！



平安時代後期に作られた三山の末社で遙拝所(ようはいじょ)でもある王子社たちを何と呼びますか？
熊野()王子 遙拝所: 遠く離れた所から神仏などをはるかに拝むために設けられた場所

熊野比丘尼(くまのびくに)

右の写真は熊野比丘尼ですが、何をしているのか調べてみよう！



右の図は陶製外筒と呼ばれるものですが、何に使ったのか調べてみよう！

スタンプを押してね！